



# 令和3年度 事業報告書



ふくちゃんマスクプロジェクト（オムロン㈱草津事業所協力）

## 目次

【総括】	・・・	1
【事業報告】		
(1) 地域福祉活動の周知・啓発	・・・	2
(2) 地域福祉力の向上	・・・	5
(3) ボランティア活動の充実と住民参加の仕組みづくり	・・・	22
(4) 住み慣れた地域で安心して暮らせる体制づくり	・・・	26
(5) 個別援助活動の充実と市社協の基盤づくり	・・・	34

## 1. 総括

令和3年度の初めは、新型コロナウイルス感染者数が少なかったものの7月以降感染者が急増し、第5波とされ、8月8日から滋賀県に「まん延防止等重点措置」、8月27日からは「緊急事態宣言」が適用され、9月30日まで各種公共施設の貸出停止や町内会等の活動自粛要請により、市社協・学区社協とも活動の中止や延期、活動内容の変更を余儀なくされ、第4回福祉教養大学や傾聴講座などを令和4年1月以降に開催する方向で再調整することになりました。しかしながら、1月には、感染力の強いオミクロン株による第6波により感染者が爆発的に増えるなど、会場の変更や再度の延期をする事態となり、2年続けて活動を大幅に見直す必要が生じました。

一方、新型コロナウイルス感染症対策である生活福祉資金の特例貸付は、制度開始から8度の貸付受付期間延長により令和4年8月末まで貸付業務を継続することになりました。このような中、市社協は、市民が互いに助け合う地域コミュニティの再創造やコロナ禍でも頑張る福祉関係施設などを応援すべく、地域住民や学区社協、民生委員・児童委員、地域まちづくり協議会をはじめ地域の多様な関係者との連携を強化しました。また、「今できること」を掲げ、新型コロナに負けない、地域福祉活動の火を消さない、たとえ小さな活動でも、やがて大きな炎になる支援を進め、「誰もが ころ温かく支えあい 住みつけたい福祉のまち・くさつ」をめざし、活動を進めました。

### 重点事業

#### ① 地域福祉活動推進の支援

- ・基本指針となる第4次草津市地域福祉活動計画の策定を通じて、地域の福祉力を高めました。
- ・小学校区単位の住民福祉活動計画の策定を支援しました。(南笠東学区策定)
- ・コロナ禍でも頑張る「学区の医療福祉を考える会議」の開催や居場所づくりを支援し、住民主体の地域づくりを支援しました。

#### ② 事務所移転に伴うボランティアセンターの機能強化

- ・第4回草津市福祉教養大学の全5講座を開催し、地域福祉の担い手の育成に努めました。
- ・ボランティア活動への参画を呼び掛け、「ふくちゃんプロジェクト」を推進しました。
- ・地域サロン活動の火を消さないため、5段階の活動回数に応じた助成金で支援しました。  
また、活動を応援する「まごころ便」をお届けしました。
- ・フードドライブを春夏秋冬の4回開催し、フードバンク事業を推進しました。特に、緊急事態宣言でストップした学校給食センターの食材の寄付を受け、コロナ禍でも頑張る福祉関係事業所にお届けし、活動を応援しました。この活動を通じて、福祉関係者の連帯・連携の機運が高まりました。  
個人や企業の皆様の善意で、米1,851kg、野菜、乾物等3,386品目をいただきました。

#### ③ コロナ禍での身近な居場所づくりの推進

- ・学区社協を中心に、多世代が交流できる居場所づくりを支援しました。  
新規の居場所ぷらっと茶屋(多世代交流)志津学区、レディースカフェ(女性の居場所)草津学区、  
山田カフェ(特養で多世代交流)山田学区

#### ④ 個別支援

- ・経済的困窮者に寄り添った相談に努め、関係機関との連携も強化し、生活福祉資金の特例貸付や市社協の生活つなぎ資金の貸付などによる支援に努めました。

総取扱件数(累計) 4,408件 貸付総額17億5,517万円

- ・利用者に寄り添った地域福祉権利擁護事業(日常的金銭管理等)の推進に努めました。

利用者数 47人 支援回数 922回

- ・女性の貧困・孤立・孤独を防ぐため生理用品の配布、相談機関連携等を実施しました。

生理用品配布支援48,116枚

## 2. 事業報告

### (1) 地域福祉活動の周知・啓発

見える社協、魅せる社協活動をめざして広報し、住民への啓発を行い、地域の福祉力アップを図ります。

#### ●広報紙「社協くさつ」発行事業

**1,956,362円**

市社協広報紙「社協くさつ」を年4回発行し、市社協事業や住民の福祉活動の啓発に努めました。

- 令和3年7月1日号（No. 169）…傾聴講座、社会を明るくする運動、令和3年度事業計画  
【発行部数 4,500部（回覧）】 予算、令和2年度決算、ふくちゃんマスクプロジェクト、  
フードバンク事業、ご寄付、心配ごと相談所、もしもし  
電話ご案内等
- 令和3年9月1日号（No. 170）…まごころ便、地域福祉権利擁護事業、はいボランティア  
【発行部数 58,700部】 アセンターです！、フードバンク事業、くさつ通信、草  
津市福祉教養大学 大学院レポート、地域サロン、赤十  
字活動資金・災害義援金お礼、ご寄付、市社協新役員、  
ホームページで応援、つながりサポート事業、ハッピー  
チャレンジ事業、もしもし電話ご案内、心配ごと相談所  
等
- 令和3年11月1日号（No. 171）…あなたとともに音楽祭、草津市地域カフェマップ、ふく  
【発行部数 58,300部】 ちゃんファンのつどい&第10回ラストボランティアフ  
ェスティバル、つながりサポート事業、災害義援金募集、  
赤い羽根共同募金ご協力お礼、歳末たすけあい募金街頭  
募金予定、歳末たすけあい見舞金申請について、草津市  
福祉教養大学、ご寄付、フードバンク事業、もしもし電  
話ご案内、心配ごと相談所等
- 令和4年3月1日号（No. 172）…ふくちゃんグッズ、地域支え合い運送支援事業、はい  
【発行部数 58,300部】 ボランティアセンターです！、まごころ便、ふくちゃん  
マスクプロジェクト、賛助会員の紹介、フードバンク事  
業、社会福祉功労者表彰、草津市福祉教養大学、ご寄付、  
心配ごと相談所、ニューフェイス、義援金・共同募金実  
績、共同募金ありがとうメッセージ等

#### ●ホームページ運営事業

**275,000円**

ホームページの更新やトピックス枠にて、フードバンクや寄付金等の最新情報を発信し、募集啓発と実績の報告に努めました。

- 令和3年4月1日から令和4年3月31日までのホームページ閲覧状況  
アクセス総数…66,066件

## ●社会福祉功労者表彰式典

193,082 円

長年活躍している地域福祉活動者やボランティアに対してその功績を称え表彰し、活動を応援するとともに、社会福祉の向上のため寄付された個人や団体に感謝の意を表しました。

また「滋賀県共同募金会会長顕彰」として、長年にわたり共同募金運動の推進に尽力され、本県民間社会福祉事業の発展に大きく貢献された個人や団体の表彰と、赤い羽根共同募金運動に多額のご寄付をされた法人に感謝の意を表しました。

開催日：令和3年11月27日（土）

場 所：草津市役所 8階大会議室

### 【社会福祉功労者表彰】

	内 容	被表彰者
表彰状	民生委員・児童委員として9年以上地域福祉活動の推進に寄与された方々	1人
	長年にわたり社会福祉協議会、社会福祉施設および民間社会福祉事業関係団体等の役員として地域福祉活動の推進に尽力された方々	3人
	長年にわたり率先して活動を行い、社会福祉活動の推進に寄与した者	5人
	長年にわたり社会福祉活動の推進に寄与した団体	8団体
	福祉活動推進校として授業および活動等に尽力された学校	2校
	長年にわたり社会福祉の向上のため多額の寄付をいただいた者	2人
	長年にわたり社会福祉の向上のため多額の寄付をいただいた団体	5団体
感謝状	社会福祉の向上のため寄付をいただいた方々	2人
	社会福祉の向上のため寄付をいただいた団体	9団体

### 【滋賀県共同募金会会長顕彰】

	内 容	被表彰者
表彰状	長年にわたり共同募金運動の推進に尽力され本県民間社会福祉事業の発展に大きく貢献された団体	1団体
感謝状	赤い羽根共同募金運動の趣旨に賛同して毎年寄付をされ本県民間社会福祉事業の発展に大きく貢献された法人	1団体

## ●近所力アップ講座（出前講座）

地域に職員が出向き、より身近な福祉の専門職として、住民同士のつながりや地域福祉活動の大切さを伝える講座を予定していましたが、コロナ禍のため今年度は依頼がありませんでした。

## ●「ふくちゃん」啓発

14,000 円

ラストボランティアフェスティバルやふくちゃんファンのつどいをはじめ、イベントにふくちゃんを派遣し、草津市内の地域福祉活動について啓発を行いました。また、ふくちゃんの啓発をはじめ市社協のPRとともに、ボランティア活動の活性化や、新たなボランティアを発掘し、身近に感じられるボランティアとして、ふくちゃんマスクプロジェクトを実施しました（詳細はふくちゃんマスクプロジェクトを参照）。

No.	開催日	内容	依頼団体
1	令和3年 11月19日(金)	歳末たすけあい募金街頭啓発	老上学区社会福祉協議会
2	令和3年 12月6日(月)	クリスマス会	志津地区民生委員児童委員協議会
3	令和4年 3月18日(金)	ラストボランティアフェスティバル ふくちゃんファンのつどい	—

## ●「広報くさつ」点字版作成・配付事業

357,000 円

視覚障害があり、広報「くさつ」点字版の配付を希望される方に点訳し、郵送しました。点訳は草津点字グループ「あゆみ会」にお願いしました。

配付対象	配付先人数等	配付数
視覚障害者	3人	36部
障害者福祉センター	1カ所	12部

## ●社会を明るくする運動

120,000 円

法務省の主唱により、すべての国民が犯罪防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築く目的で各関係機関・各団体が運動に関する啓発と作文コンテストを実施しました。

協力団体：草津市、草津保護区草津支部保護司会、草津市青少年育成市民会議、草津市更生保護女性会、草津市BBS会、草津警察署生活安全課、草津市青少年補導委員会、草津市教育委員会、草津市学区・区社会福祉協議会会長会

### ○街頭啓発

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としました。

### ○作文コンテスト

応募校：1校（玉川中学校）

応募作品数：47点



## (2) 地域福祉力の向上

地域福祉力の向上と住民主体の地域福祉活動の発展のため、その基礎となる人づくり、またその人を支援する体制をつくります。

### ●第4回草津市福祉教養大学

**重点**

**568,859円**

地域の担い手不足と言われている現状を打破し、地域福祉活動者のすそ野を広げることを目的に「福祉教養大学」を実施しました。今年度は「生老病死・生涯現役」をテーマに、幅広い分野の講師に講演いただき、今まで福祉に興味がなかった方にも多くご参加いただきました。また、5講座全てを受講された方々には、卒業証書を授与し、今後の活動の励みにしていただきました。

#### 【第4回草津市福祉教養大学 基礎課程】

延べ参加者：221人

	開催日	内容・講師	参加者
入学式 第1講座	令和3年 8月26日(木)	写真が語るいのちのバトンリレー ・講師：写真家・ジャーナリスト 國森康弘さん	41人
第2講座	令和4年 3月22日(火)	地域福祉活動の良さ・生きがいつくり パネリスト：草津市福祉教養大学院生 白井忠夫さん ボランティア活動者 富板至子さん 地域サロン活動者 奥田隆三さん コーディネーター：草津市社会福祉協議会常務理事 奥村嘉英	31人
第3講座	令和3年 10月9日(土)	「今だからこそ大切にしたいこと」 ・講師：詩人 里 みちこさん	54人
第4講座	令和3年 11月11日(木)	一部「地域共生社会の実現に向けた思い」 ・講師：厚生労働省社会・援護局地域福祉課 小村真央さん 二部「健幸に生き抜く力」 ・講師：浜本内科医院院長 浜本徹さん	39人
第5講座	令和4年 3月29日(火)	美しく生きる～想いを紡ぐ～ ・講師：草津ゆうひ法律事務所弁護士 浅井勇希さん	26人
卒業式・ 大学院実践発表会	令和4年 4月22日(金)	卒業式 ・大学、大学院卒業証書授与、卒業生と講師代表あいさつ 大学院実践発表会 ・1年間の実践のあゆみ発表、大学院生より一言発表	30人

\*第4回草津市福祉教養大学卒業生 19人

#### 【第3回草津市福祉教養大学 大学院】

これまでの5講座すべてを受講された方がさらに活動を実践していく場として、大学院を昨年に引き続き開校しました。今年度は、大学院生のチーム名を「キラリ」と名付け、草津市社協よりコロナ禍のできる実践活動の課題として「あなたとともに音楽祭」を提案し、取り組みを進めました。

#### 実践活動

○あなたとともに音楽祭

音楽祭を開催する目的：

- ① 新型コロナウイルス感染症拡大防止のためコンサート等の制限がかかり、市民は行き場所がなく、不安や孤独・孤立を感じている人もおられ、少しでも笑顔になれる機会・外出する機会をつくりたい。
- ② 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、音楽ボランティアグループの発表の場がなくなり、活躍の場を提供することにより、ボランティアの活性を図るために実施したい。

日時：令和3年12月18日（土） 午前の部（高齢者向け） ⇒10:00～11:30  
 午後の部（ファミリー向け）⇒13:30～15:00

場所：キラリエ草津 6階大会議室

出演：音楽ボランティアグループによる演奏会

6団体○滋賀ハーモニカ 笑好吹

○青春歌声 しゃぼん玉

○狼我和音

○徒然

○ことこと

○ラブ フレンドリー

参加者：事前申し込み制 午前の部⇒参加者42人

午後の部⇒参加者41人

【大学院 活動日】

	開催日	内容	参加者
Practice 1	令和3年 6月 9日（水）	・オリエンテーション ・草津市社協と大学院について ・実践活動「あなたとともに音楽祭」課題提供	9人
Practice 2	令和3年 7月 6日（火）	・音楽祭の企画内容について ・詳細を決めていくにあたってのチーム分け A：ボランティア調整チーム B：場所・参加者募集方法等広報・啓発チーム	9人
Practice 2-B	令和3年 7月21日（水）	・音楽祭の開催時期、場所、対象者、広報・啓発方法について協議	3人
Practice 2-A	令和3年 7月26日（月）	・出演していただく音楽ボランティアグループについて検討 ・演奏曲、出演人数、機材等について協議	5人
音楽ボランティアグループとの打合せ	令3年 8月18日（水）	・当日演奏していただく6グループと演奏曲や流れ、会場レイアウト等を確認	5人
Practice 3	令和3年 10月 6日（水）	グループ別で進めてきたことを全員で共有 ・当日の流れについて検討 ・手作りプログラムの確認や役割分担の検討 ・当日配布物の検討 ・アンケート、歌詞カードの作成、確認	8人
Practice 3-B	令和3年 10月 6日（水）	・「社協くさつ」表紙での参加者募集記事の内容確認	3人
Practice 3-A	令和3年 10月22日（金）	・歌詞カード、プログラムの作成	5人
音楽ボランティアグループとのリハーサル	令和3年 11月 1日（月）	・当日演奏曲、使用機材、会場レイアウト等の確認	2人
Practice 3-B	令和3年 11月15日（月）	・参加希望者数の確認 ・当日受付等の方法について確認	3人
Practice 3-②	令和3年 11月22日（月）	・音楽祭前日、当日の役割分担について確認 ・当日シナリオについて協議	8人
Practice 3-③	令和3年 12月 3日（金）	・音楽ボランティアグループの演奏曲等確認 ・プログラム、アンケートについて最終確認	8人

Practice 4	令和3年 12月18日(土)	【実践活動】「あなたとともに音楽祭」	8人
Practice 5	令和4年 3月30日(水)	・実践発表会に向けての準備 ・実践発表会当日配布物の内容検討 ・今後の進路について検討	8人
Practice 5-②	令和4年 4月11日(月)	・実践発表会に向けて最終確認	8人

\*第3回草津市福祉教養大学大学院卒業生 6人

## ●福祉委員設置促進

14,245円

「福祉委員の手引き」をもとに学区社協との協働により学習会を開催し、福祉委員活動が効果的に行われるよう支援しました。また、福祉委員活動をより円滑に進められるよう、希望される学区に市社協会長と学区社協会長の連名で委嘱状を交付しました。

【研修支援】

合計参加者：53人

No.	学区	開催日	内容	依頼団体	参加者
1	草津	令和3年 6月8日(火)	福祉委員の役割について	草津学区社会福祉協議会	18人
2	山田	令和3年 7月15日(木)	福祉委員の役割について	山田学区社会福祉協議会	35人

市内合計429人のうち、委嘱状交付学区は5学区・合計173人。

・志津学区 34人 ・草津学区 22人 ・老上学区 28人 ・老上西学区 35人 ・笠縫学区 54人

## ●介護予防サポーターポイント制度

2,901,101円

高齢者の社会参加、いきがづくり活動を促進し、介護予防の普及啓発を図るとともに、介護予防サポーター自身の介護予防を図る目的で、草津市が平成28年度から実施している事業を受託し、市と協働して実施しました。

- ・介護予防サポーター登録者数：48人
- ・介護予防サポーター付与ポイント総数：1,972ポイント  
(令和3年1月1日～12月31日までの活動を対象)

## ●地域サロン活動支援

9,416,391円

地域サロン活動を通して、高齢者の見守り活動を推進し、身近な場所で支え合う関係づくりを目的として、高齢者の介護予防と自立を促進するためにサロン活動の拡充に努めました。

- ・新たに設置された地域サロン 3団体
- ・解散した地域サロン 4団体
- ・運営相談並びに情報提供 178件
- ・地域サロン訪問 5件
- ・地域サロンとボランティアの需給調整 9件



【年度別サロン数】

令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
157サロン	158サロン	155サロン	157サロン

【地域サロン参加者・活動者状況】

	令和3年度	令和2年度
年間参加者延べ人数	52,872人	50,635人
年間運営ボランティア数	15,149人	14,023人

【学区別地域サロン開催状況】

学区・区	開催数（団体）					運営 ボランティア数 （人）	参加者 （延べ人数） （人）
	0～4	5～9	10～14	15～19	20以上		
志津	0	0	1	1	13	1,632	5,799
志津南	0	0	2	0	8	1,538	6,708
草津	0	1	0	0	11	1,582	5,936
矢倉	0	0	2	0	7	782	3,969
大路	0	1	1	1	8	642	3,339
渋川	1	0	1	0	9	1,061	2,425
老上	1	0	1	0	4	619	2,945
老上西	1	0	0	1	4	447	2,778
玉川	0	0	1	0	10	1,369	4,007
南笠東	1	1	1	0	3	238	607
山田	0	0	2	0	15	1,897	4,534
笠縫	1	1	2	0	13	1,568	5,771
笠縫東	1	0	4	0	4	731	1,261
常盤	1	0	2	0	12	1,043	2,793
計						15,149	52,872

●地域サロン交流会

124,624円

ワクチン接種も徐々に進んできてはいるものの、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況が続いています。そのような中でも、新しい生活様式を取り入れながらサロン活動を再開しているサロンボランティアの皆さまに役立つ情報として、スマホで安否確認をしてつながりづくりを広げる新しい使い方の伝授とコロナ禍でのサロンの工夫や悩み、困りごと、他のサロンはどうしているのだろうかなどの感じていることや、人とひととが繋がっていることの大切さを共有することを目的として、地域サロン交流会を開催しました。

開催日：令和3年8月25日（水） 午前の部：10：00～12：00

午後の部：13：30～15：30

場 所：草津市市民総合交流センター キラリエ草津6階大会議室

内 容：①サロンで役立つスマホのつながりづくりを広げる新しい使い方講座

講師：CHAIN（株）荒木 智之さん

②コロナ禍でのサロン活動の工夫や悩みなど取り組んでみたこと

参加サロン：午前の部：20人 午後の部：19人

## ●「まごころ便」事業 **重点**

**246,128円**

### ＜つながりの連鎖で再構築～ありがとう から ありがとうへ～＞

新型コロナウイルス感染症拡大の中、頑張って活動されている医療・福祉関係施設・団体等を応援するため企業等から寄付物品等をいただき応援配分しました。対象は、生活困窮者への支援3団体（フードバンク滋賀・立命館大学地域連携課・多文化共生支援センター）、歳末たすけあい見舞金配分対象者（希望の一人親家庭）、障害者関係（障害者関係施設・作業所26施設、グループホーム12施設）、高齢者関係12施設（特養）、医療関係1施設（ケアセンター）、草津市公設児童育成クラブ29団体、学区社協14団体・赤十字奉仕団、子ども食堂6団体の105関係機関等へ応援しました。

### ＜プロが料理した愛情たっぷりランチボックス

#### ～ひとり親家族で子どもがいる135世帯341人を応援～

新型コロナウイルス感染症拡大により貧困・孤立・孤独が進んでいます。また全国では、子どもの貧困として7人に1人、ひとり親家庭については、約48%が貧困であると考えられています。

そこで、歳末たすけあい見舞金対象である準要保護世帯で「ひとり親家庭で子どもがいる世帯」にランチボックス（チキンのクリーム煮・バターライス、コロッケカレー等）を届けることに賛同していただいた一般社団法人全日本司厨士協会滋賀県本部から寄付を受け応援しました。

#### ○対象

ア. 4～5月は、ひとり親家庭で15歳以下の子どもが2人以上いる世帯

（令和2年度歳末たすけあい見舞金対象者65世帯214人）

イ-①,② 6～11月は、ひとり親家庭で15歳以下の子どもがいる世帯

（令和2年度歳末たすけあい見舞金対象者139世帯354人）

ウ. 12月は、ひとり親家庭で15歳以下の子どもがいる世帯

（過去のランチボックス1回以下で令和3年度歳末たすけあい見舞金対象者35世帯82人）

エ. 2月は、ひとり親家庭で18歳以下の子どもが3人以上いる世帯

（令和3年度歳末たすけあい見舞金対象者14世帯62人）

オ-①,② 1～3月は、ひとり親家庭で18歳以下の子どもが1人以上いる世帯

（令和3年度歳末たすけあい見舞金対象者102世帯279人）

【ランチボックス配布状況】

	対象	対象学区	対象者		配布世帯		寄付食品
			世帯	食	世帯	食	
4/8	ア	志津・矢倉・老上西・常盤	16	53	10	37	ハッシュド・ポークバターライス 添え
4/23		南笠東・笠縫・笠縫東	15	53	7	28	チキンのクリーム煮バターライ ス添え
5/13		渋川・草津	17	54	8	30	
5/27		志津南・大路・玉川・老上・ 山田	17	54	10	45	チキンストロノガノフバター ライス添え
6/8	イ   ①	志津・志津南・矢倉	22	58	10	35	コロッケカレーバターライス添え チキンカレー
6/29		草津・老上西・笠縫	24	57	12	43	
7/9		笠縫東	26	70	13	45	
7/30		渋川	23	60	12	41	
8/10		大路・山田・常盤	21	53	14	43	
8/30		玉川・南笠東・老上	23	56	16	44	
9/13	イ   ②	志津・志津南・矢倉	22	58	12	45	チキンカレーバターライス添え
9/27		草津・老上西・笠縫	24	57	15	45	
10/12		笠縫東	26	70	12	45	
10/25		渋川	23	60	14	45	
11/8		大路・山田・常盤	21	53	12	45	
11/29		玉川・南笠東・老上	23	56	14	39	
12/20	ウ		35	82	12	36	コロッケカレーバターライス添え
12/27	エ		14	62	11	41	
R4. 1/11	オ   ①	矢倉・渋川・草津	35	94	17	45	
1/31		老上・老上西・玉川・大路・ 志津・志津南	33	91	16	42	
2/7		山田・笠縫・笠縫東・ 南笠東・常盤	34	94	14	45	
2/28	オ   ②	矢倉・渋川・草津	35	94	16	45	
3/7		志津・志津南・大路・玉川・ 老上・老上西	33	91	14	41	
3/28		南笠東・山田・笠縫・ 笠縫東・常盤	34	94	13	45	

## <自主防災組織: α米100個とフードバンク滋賀:チョコレート100箱

### ～災害備蓄品寄付・アーモンドチョコレート植物繊維摂取で免疫アップ～>

町内会の自主防災組織からいただいたα米とフードバンク滋賀からいただいたアーモンドチョコレートを頑張って活動されている障害福祉関係施設・団体等にお届けしました。

○配布品 ・草津市社会福祉協議会会長メッセージ

(配分先へ各1枚)

- ・ α米(100個)
- ・ アーモンドチョコレート(1箱88g、100箱)

○配布先

配布先	配布関係施設数
障害者グループホーム	12
障害者施設	26
合計	38

## <草津市赤十字奉仕団「愛のこもった炊き込みご飯672個」市社協とコラボ

### ～炊き込みご飯で免疫アップ地域サロン155団体を応援～>

草津市赤十字奉仕団と草津市社会福祉協議会がコラボして、新型コロナウイルスの感染症拡大防止の観点から活動が困難な状況にある高齢者地域サロンを応援しました。三密等を避け、地域サロン活動の活動者の前向きな気持ちの応援と参加される高齢者が笑顔になっていただきたいという気持ちで「炊き込みご飯」をつくり、地域福祉活動の安心と安全を応援しました。

○対象 高齢者地域サロン155サロン

○配分数

	応援サロン数	個数
10/26 (火)	22サロン	349個
11/10 (水)	14サロン	323個
合計	36サロン	672個

## <障害者作成年賀状で「つながり」市社協作成脳トレセットで「元気」

### ～高齢者へ「元気」と「笑顔」地域サロンを応援～>

新型コロナウイルス感染症拡大により障害者の雇用困難な状況の中、作っていただいたハガキを「高齢者のつながり」をつくるためのアイテム(年賀状)として応援しました。また、市社協から緊急事態宣言等で在宅高齢者の認知症予防として「脳トレセット」を地域サロンへお送りし、高齢者の元気と笑顔を応援しました。

○対象 市内高齢者地域サロン155サロン

○内容・ふくちゃんイラスト入り年賀状

- ・市社協脳トレセット内容(「脳トレ福祉パズルでGO!」冊子、万華鏡キット、色紙)

セット内容	年賀状	脳トレ福祉パズルでGO!	万華鏡	色紙
配付数	136枚	18冊	48個	166枚

## <CHRISTMAS PRESENT お楽しみ まごころ便

### ～オムロン社員の直筆コメントコラボ企画(企業との連携強化)応援の輪を広げる～>

新型コロナウイルス感染症拡大の中でも、「コロナに負けず」活動されている施設を「みんなで応援しよう」と市社協が企業・市民に呼びかけたところ、心が詰まった多くの寄付物品をいただきました。

オムロン株式会社草津事業所がボランティア体験として袋に手書きの応援メッセージ、袋詰め、雑巾づくり等福祉関係施設への応援をしていただきました。

#### ○対象

市内福祉関係施設(高齢者・障害者・子ども)52施設と地域サロン18サロン、キラリエ入居「ココロのひろば」を応援しました。

#### 《全寄付物品一覧表》

寄付団体	寄付物品	数
アイコラボレーション	はがき(2種類)	34枚
株式会社阪急オアシス	アルコール除菌シート	42個
有限会社管財技研	次亜塩素酸液(消毒・除菌水)	30本
大阪ガス株式会社	画用紙	8冊
	折紙(大判)	58冊
	折紙(普通サイズ)	10冊
フードバンク滋賀	除菌シート	180個
市民懇話会	マスク(50枚)	9箱
	子供用不織布マスク(50枚)	20箱
市民からの寄付	石鹼	92個
	てづくりマスク(大人用)	114枚
	てづくりマスク(子ども用)	19枚
	スヌーピーぬいぐるみ	1個
	トミカ	14個
	コットン(300枚)	1箱
	子供用不織布マスク(50枚)	3箱
	不織布マスク(50枚)	4箱
	洗剤(ビーズ)	5箱
	歯磨き粉	10本
草津介護センター	消毒ジェル	6本
	消毒液	10本
	マスク(100枚)	12箱
	手袋・グローブ(100枚)	77箱
オムロン株式会社 草津事業所	雑巾	170枚

## <開けてビックリ!! 今年度ラストまごころ便

### ～令和3年度ありがとう! 35施設を応援～>

新型コロナウイルス感染症拡大の中でも、三密等を避け、利用者・入所者のため「コロナに負けず」活動されている市内福祉関係施設を「みんなで応援しよう」と、市社協が多くの企業・市民に呼びかけ多くの寄付物品をいただきました。下記の物品をバラエティーパックとして35カ所の特別養護老人ホーム、障害関係施設、グループホーム、医療関係施設等へ「ラストまごころ便」として応援しました。

- 対象 特別養護老人ホーム、障害関係施設・グループホーム、医療関係施設等
- 内容 企業・市民等からいただいた食料品

寄付物品	数
米	15袋
乾麺	98個
乾物	80個
缶詰	73個
瓶詰	13個
調味料	108個
油	7個
レトルト食品	82個
菓子	96個
飲料	88箱
ルー類	24箱
粉類	17個
みかんゼリー	240個
太刀魚(冷凍) 1箱50切れ	16箱
餃子(冷凍)	6袋

## ●ふくちゃんマスクプロジェクト

重点

68,650円

手ぬぐいからマスク、クリアファイルからマスクケースを作ることによってボランティア活動の活性・活躍の場を広げ、個人ボランティアの育成や新たなボランティア団体等の立ち上げアイテムに活用することを目的にマスク・マスクケース作成の依頼また出張講座に出向き、ボランティア活動の活性に努めました。

品名	製作数	販売数	市社協啓発活用数
マスク	882枚	428枚	271枚
マスクケース	1,186枚	347枚	334枚

### ○マスク作成団体

- ・草津市赤十字奉仕団
- ・草津市教養大学院ボランティアグループ「ふくちゃん」
- ・ほほえみ会
- ・草津学区社協拠点立ち寄りカフェ「ゆかい家」ボランティア
- ・個人ボランティア 10人

### ○マスクケース作成団体

- ・たすけ愛隊 ママの手
- ・老上西学区健康推進員会
- ・草津市教養大学院ボランティアグループ「ふくちゃん」
- ・個人ボランティア 3人
- ・オムロン株式会社草津事業所

### <「ぬいぬい講座」「おりおり講座」の実施>

ふくちゃんマスク、マスクケースを作成することでボランティアのきっかけづくりになればとマスクの作り方の講座「ぬいぬい講座」とマスクケースの作り方の講座「おりおり講座」を開催しました。

「これならボランティアできそう」「講座で友達ができた」と講座がボランティアのきっかけづくりや人とのつながりづくりになりました。

- ・ぬいぬい講座 令和3年5月25日（火） 参加者7名
- ・おりおり講座 令和3年5月27日（木） 参加者10名

### <「和気あい愛交流会」実施>

講座をきっかけに集まったボランティアの「つながり」「仲間意識」をつくり、新たなボランティアグループの立ち上げを目的に実施しました。

NPO法人アイ・コラボレーションやボランティアグループふくちゃん代表にご協力いただき、ボランティアの楽しさや、ふくちゃんマスクプロジェクトが作業所で物品の発注をすることにより、障害者の働きたいを応援していることにもつながっていることなど、福祉を身近に感じていただくお話をいただきました。交流会で新たなボランティアグループ立ち上げにはなりませんでしたが、講座や交流会をきっかけにボランティアグループに所属していただき、幅広いボランティアの活動の実践につながりました。

実施日：令和3年6月25日（金）参加者10名

## <企業の地域貢献活動の推進 オムロン株式会社草津事業所 ZOOMで421人ボランティア活動>

オムロン株式会社草津事業所の地域貢献活動として、ふくちゃんマスクケースを725個作成と袋詰めを実施しました。

コロナ禍もあり、在宅でもできるボランティア活動ということで、ZOOMを活用して社員421名の方に「ふくプロ講師認定ボランティア」が講師として説明しながら実施しました。

多くの方に市社協を知っていただき、ボランティアに触れていただくことで、今後のボランティアを始めるきっかけづくりにつながりました。

また、オムロン株式会社草津事業所と連携し、ふくちゃんマスクケースの作り方動画を作成し、市社協のHPで掲載しました。

### ○ふくちゃんファンのつどい

ふくちゃんマスクプロジェクトで関わってくださったボランティア同士のつながりの構築や、ふくちゃんや市社協をより多く知っていただくことを目的に、ふくちゃんファンのつどいを実施しました。

ふくちゃんファンのつどいでは、ふくちゃんぬり絵大会、ふくちゃんグッズチャリティー販売、ふくちゃん写真展、ふくちゃんと写真撮影&握手会を実施しました。

### ○ふくちゃんぬり絵大会

地域サロンをはじめとする多くの市民の皆様にくくちゃんぬり絵大会を呼びかけ、196作品の応募がありました。ふくちゃんファンのつどいに来場された市民の皆様にご投票いただき、196作品の中からキレイ部門2作品、アレンジ部門2作品の計4作品が選ばれました。

選ばれた方には、ふくちゃんからの表彰状とふくちゃんグッズをお渡しいたしました。

### ○ふくちゃんグッズチャリティー販売

ふくちゃんの手ぬぐいやクリアファイルからふくちゃんグッズを作成することで、在宅でもできるボランティア活動の活躍の場を広げ、ふくちゃんグッズでつながる輪づくりを目的に、ふくちゃんグッズ作成ボランティアを呼びかけたところ、多くのふくちゃんグッズが集まりました。

作成していただいたふくちゃんグッズをチャリティー販売したところ、多くの市民の皆様にくくちゃんグッズを手にとっていただき、ふくちゃんや市社協の啓発とボランティアの活躍の場づくりにつながりました。

ふくちゃんグッズ作成ボランティア

・ボランティアグループふくちゃん ・KTCおおぞら高等学校 ・個人ボランティア10人

ふくちゃんグッズ作成数 328点

(例) 手ぬぐいからバッグ、エコバッグ、小物入れ、ポーチ

クリアファイルから携帯立て、はがき入れ、ペン立てなど

### ○ふくちゃん写真展

高さ約2メートルの大きなモザイクアートのふくちゃんに、ふくちゃんマスクを着用した方、ふくちゃんと一緒に撮影した写真を撮り貼っていきました。写真63枚が集まり、ふくちゃんをより多くの方に知っていただく機会となりました。



## ●地域支え合い運送支援

523,018 円

地域の活動団体が主体となって実施する移動困難者のボランティア運送事業を支援するため、活動者や、活動に関心のある市民を対象とした安全運転講習会を実施し、安全に事業運営していただけるよう努めました。

### ○実施学区

- ・志津南学区（事業主体：志津南学区まちづくり協議会）  
※平成26年9月より事業実施【ダイハツタントを貸与】
- ・山田学区（事業主体：山田学区社会福祉協議会）  
※平成26年11月より事業実施【トヨタヴィッツを貸与】
- ・老上学区・老上西学区（事業主体：老上学区社会福祉協議会・老上西学区社会福祉協議会）  
※平成30年4月より事業実施【ダイハツタントを貸与】
- ・南笠東学区（事業主体：南笠東学区社会福祉協議会）  
※令和2年10月より事業実施【ダイハツタントを貸与】

	志津南		山田		老上・老上西		南笠東	
事業主体	志津南学区 まちづくり協議会		山田学区 社会福祉協議会		老上学区・老上西学区 社会福祉協議会		南笠東学区 社会福祉協議会	
実施主体	志津南学区 社会福祉協議会				老上送迎サポート		南笠東学区 まちづくり協議会	
年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
利用登録者数	20人	20人	24人	12人	40人	30人	135人	104人
延べ送迎人数	28人	26人	121人	28人	115人	67人	285人	201人
送迎ボランティア人数	8人	8人	9人	3人	10人	10人	6人	8人
送迎日数	41日	25日	121日	19日	115日	67日	230日	106日
走行距離	526 km	291 km	1,223 km	125 km	1,040 km	706 km	6,180 km	2,635 km
送迎先	近隣病院 地域の会館	近隣病院 地域の会館	まちづくり センター	まちづくり センター	近隣商業施設 近隣病院	近隣商業施設 近隣病院	近隣病院 公共施設 近隣商業施設	近隣病院 公共施設 近隣商業施設

## ○安全運転講習

開催日：令和3年11月17日（水）

場 所：市民総合交流センター キラリエ草津5階（502・503）

内 容：・講話「警察署から専門的指導と助言」

講師：草津警察署 交通第1課 巡査部長 井畑 慶祐さん

・地域支え合い運送、福祉車両貸出事業について

・ボランティア同士の交流会

対象者：福祉車両貸出事業登録運転ボランティア

地域支え合い運送支援事業実施学区の送迎ボランティア

福祉車両貸出事業や地域支え合い運送支援事業に関心のある市民

参加者：31人

## ●福祉車両貸出

626,897円

家庭の事情や身体状況などにより、病院などへの送迎が必要な方に対して福祉車両を貸出すことにより、登録いただいている送迎ボランティアに送迎を依頼し、安心・安定した生活を送ることができるよう支援しました。

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
送迎ボランティア数	11人	10人	13人
送迎依頼者数	15人	10人	8人
送迎対応件数	175回	192回	206回

## ●独居高齢者電話訪問

50,769円

65歳以上の一人暮らしや昼間独居の高齢者で話し相手を希望する方に、傾聴ボランティアが電話訪問することで、孤立や孤独に陥らないように、民生委員・児童委員と連携して支援しました。

利用者：18人 傾聴ボランティア：8人

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
電話訪問回数	270回	227回	191回	174回	146回

## ○傾聴ボランティア連絡会

傾聴ボランティアの情報交換やスキルアップの場として、毎月第2金曜日に傾聴ボランティア連絡会を開催し、精神保健福祉士の助言をうけ、傾聴ボランティアの役割やより良い聴き手になれるよう研鑽を積みました。

## ●傾聴ボランティア講座

50,769円

独居高齢者や昼間独居高齢者が増える中、コロナ禍においても止まることなく、電話訪問事業は続いており「傾聴ボランティア講座」の需要は高まっています。

ボランティアの裾野を広げ、より良いボランティア活動を始めていただくために、60・70代のシニア世代を中心に、今までの人生のスキルを活かし傾聴ボランティアとして継続的に活動してもらうきっかけづくりを行い、また、個人ボランティアの拡充とともにボランティア一万人を旨とするを目的に開催しました。

8月開催予定でしたが、緊急事態宣言により、令和4年1月に延期し実施しました。

○場所：キラリエ草津（502・503会議室）

○第1講座 令和4年1月11日（火） 受講者：27人

傾聴基礎編 傾聴の聴く姿勢や大切さについて学びます

講師：龍谷大学非常勤講師 扇田 宗親さん

○第2講座 令和4年1月18日（火） 受講者：25人

傾聴交流編 傾聴活動者からの話や交流を通じ学びます

講師：老上おしゃべりボランティア 山本 清治さん

電話訪問傾聴ボランティア 森田 恵美子さん

○第3講座 令和4年1月21日（金） 受講者：21人

傾聴まとめ編 体験講座や今一度大事なことについて深く学びます

講師：龍谷大学非常勤講師 扇田 宗親さん

## ●草津フードバンクセンター

**重点**

**146,820円**

生活に困窮している世帯や住民同士の支え合い活動を実施する団体に対して、草津フードバンクセンターに集まった食糧を無償で提供し、地域福祉活動の推進に努めました。また、企業や個人にとっては、フードバンク事業への協力が社会貢献や地域福祉活動への参加・協力になるという善意の循環システムの構築を図りました。また、今年度も新型コロナウイルスの影響により、行き場のなくなった多くの食品を給食センターや企業からご寄付いただき、必要とされる福祉関係施設にお渡しすることでフードロスの削減に繋がりました。なお、より多くの方にフードバンク・フードドライブの活動を周知し、推進していくために、フードドライブの時期に公共交通機関のアクセスの良い場所に食品集積所として、「移動フードドライブ」の設置を各学区・区社協に呼び掛けたところ、6学区のまちづくりセンターで実施することができました。また、中間支援組織であるコミュニティ事業団と連携し、ロクハ荘などでも移動フードドライブを実施しました。

他にも、市民懇話会や明治安田生命保険相互会社、カーブスアルプラザ草津にご協力いただき、多くの市民の方にフードバンク事業を周知すると同時に多くの食品が集まりました。

ご寄付いただいた食品は、以下の団体に受け渡しました。

○子どもたちなどを対象にしている団体への支援（11団体）

- ・矢倉学区社会福祉協議会「にこにこレストラン」
- ・NPO法人宅老所 心
- ・NPO法人やんちゃ寺
- ・スポキッズ玉川
- ・のびっ子老上西
- ・のびっ子志津
- ・のびっ子山田
- ・れもんのこ 南草津保育園
- ・KRM児童育成クラブ
- ・児童育成クラブくじら
- ・児童育成クラブスポキッズ草津

○学区社会福祉協議会への支援（11団体）

- ・草津学区社会福祉協議会
- ・志津南学区社会福祉協議会
- ・老上学区社会福祉協議会
- ・渋川学区社会福祉協議会
- ・老上西学区社会福祉協議会
- ・南笠東学区社会福祉協議会

- ・笠縫学区社会福祉協議会
- ・志津社会福祉協議会
- ・大路区社会福祉協議会
- ・玉川学区社会福祉協議会
- ・矢倉学区社会福祉協議会

○高齢者施設（16団体）

- ・特別養護老人ホーム 風和里
- ・居宅支援事業所 きらら
- ・フェイス小規模多機能型居宅介護
- ・生活介護事業所 あゆみ
- ・菖蒲の郷
- ・社会福祉法人寿会 常輝の里
- ・社会医療法人誠光会 介護老人保健施設草津ケアセンター
- ・特別養護老人ホーム ぼぷら
- ・特別養護老人ホーム やまでら
- ・たちきの実
- ・特別養護老人ホーム えんゆうの郷
- ・生活介護事業所 輝
- ・特別養護老人ホーム 第2菖蒲の郷
- ・NPO法人グループホーム、ケアホームゆかの里
- ・特別養護老人ホーム 帆の里
- ・特別養護老人ホーム 萩の里

○障害者施設（19団体）

- ・NPO法人滋賀県社会就労事業振興センター就労継続支援B型事業所 JALAN
- ・NPO法人滋賀県社会就労事業振興センター共同生活援助事業所 RUMAH RUMAH
- ・社会福祉法人にぎやか会 にぎやか工房
- ・社会福祉法人こなんSSN 就労継続支援B型事業所 こなんSSN
- ・社会福祉法人こなんSSN 就労継続支援B型事業所 シエスタ
- ・社会福祉法人若竹会 ワークステーションわかたけ
- ・社会福祉法人よつば会 障害福祉サービス事業所 むつみ園
- ・滋賀県立信楽学園
- ・にぎやか塾
- ・やまでら作業所
- ・びわこ学園医療福祉センター草津
- ・NPO法人 きらら
- ・元気っずミーオ
- ・ウェルメント草津
- ・滋賀県立むれやま荘
- ・自立訓練（生活訓練）事業所 フリータイム
- ・重症心身障害者通所施設 かなえ
- ・NPO法人アイ・コラボレーション
- ・スマイルくさつ

○地域で福祉活動をされている団体（3団体）

- ・草津市赤十字奉仕団
- ・フードバンク滋賀（生活困窮世帯への支援活動）
- ・母子福祉のぞみ会

○生活に困窮されている世帯への緊急食糧支援

(移動フードドライブ)

場 所	時 期
山田まちづくりセンター	夏のフードドライブ期間 6/21～6/30
	秋のフードドライブ期間 11/6～11/20
常盤まちづくりセンター	夏のフードドライブ期間 7/6～7/10
市役所2階 (健康福祉政策課内)	夏のフードドライブ期間 7/6～7/10
	秋のフードドライブ期間 9/15～9/30
	冬のフードドライブ期間 11/6～11/30
ゆかい家	冬のフードドライブ期間 11/16～11/19
カフェほっこり (老上まちづくりセンター内)	冬のフードドライブ期間 11/17
長寿の郷ロクハ荘	冬・冬以降のフードドライブ期間 11/1～12/23
南笠東まちづくりセンター	冬・冬以降のフードドライブ期間 11/27～12/11

(寄付食品、寄付者一覧)

期間		第1回 春	第2回 夏	第3回 秋	第4回 冬	第5回 冬以降	第1～5回 合計
		4/1～5/30	6/1～7/31	8/1～9/30	10/1～ 11/30	12/1～3/30	
寄付食品	米	120kg	51.8kg	600kg	571kg	508.68kg	1851.48kg
	米以外	793品	640品	379品	502品	1,072品	3,386品
寄付者	団体	5件	2件	4件	4件	2件	17件
	個人	8件	18件	28件	41件	44件	139件
	合計	13件	20件	32件	45件	46件	156件

(米以外寄付食品内訳一覧)

	米以外(品)										米以外 合計 (品)
	乾麺	乾物	缶詰	レトルト	食用油	ルー	調味料	菓子	飲料	その他	
米以外の食品	494	271	345	367	27	54	342	431	270	785	3,386

<コロナ禍による拡大配分 給食センターからの寄付食材で福祉関係施設を応援>

新型コロナウイルス感染症拡大につき、臨時休校にともなう廃棄処分となる給食食材の有効活用を図り、不休で頑張っておられる103福祉関係施設・団体へ応援しました。給食センターは、廃棄食材を減らすためギリギリまで調整し、それでも入荷を止められない食材を市社協へ寄付していただきました。

フードロス無くし、医療・福祉従事者・利用者の応援として「笑顔で越える福祉関係施設」を目的に寄付食材をすべて配分しました。

### <お神酒で福祉関係施設を応援>

新型コロナウイルスの影響で神輿担ぎが中止になり例大祭で氏子から奉納された日本酒の行き場がなくなりました。小汐井神社から神様に捧げられたお酒をなにか地域に役立てられないかとお寄付いただき、日本酒120本を「新型コロナウイルス感染症拡大の鎮魂」として福祉関係施設へお届けしました。

寄付企業・団体名	寄付物品	数量	配分先	期間
給食センター	生鮮食品	13,052kg	高齢者施設・障害者施設等 延べ104施設・団体	8月～9月末
小汐井神社	料理酒	120本	高齢者施設、障害者施設等延 べ18団体	7/21、7/22

### ●つながりサポート事業 **重点** **2,472,600円**

コロナ禍において、貧困・孤独・孤立により不安を抱える女性が、社会の絆・つながりを回復することができるよう、生理用品や食料品の配布を通じて、対象者を必要な相談窓口や各種サービスにつなげるとともに、地域の支援者につなげました。また、連携会議や研修会を実施し、地域の居場所開設など、施策連携・公民連携・地域連携の3連携による支援体制の強化を図りました。

生理用品配布窓口一覧（15カ所）

キラリエ内	◎草津市社会福祉協議会	男女共同参画センター	人権センター
市役所内	◎人とくらしのサポートセンター	子ども家庭課	家庭児童相談室
	生活安心課	商工観光労政課	健康増進課
その他施設	ハローワーク草津	障害福祉センター	
地域窓口拠点	ゆかい家	ふれあいハウス絆	南笠東まちづくりセンター
	志津まちづくりセンター		

◎は食料品も配布

配布実績（令和3年8月～令和4年3月）

- ・22個入り×2パック 988セット
- ・個包装 3,650個（小中学校、キラリエ、市役所、フェリエのトイレ設置）

女性の社会的課題（女性の貧困）、相談手法についての研修会 参加者55人

関係機関会議2回開催（13機関）

居場所開設（草津学区社協活動拠点ゆかい家にて）

- ・レディースカフェ開催（週2回）
- ・ポーセラーツイベント開催（1回） 相談者6名

### ●関係団体への支援 **119,600円**

関係団体が実施する事業に対し助成を行い、活動を支援しました。

- 草津市老人クラブ連合会関係活動事業補助金（草津市老人クラブ連合会・72,000円）  
高齢者を対象とする健康増進事業に対する助成により活動を支援
- 知的障害者社会参加自立支援事業補助金（草津手をつなぐ育成会・40,000円）  
共同作業所で働く知的障害者の社会参加を促す交流や余暇活動への支援
- 中途視覚障害者支援事業補助金（草津市視覚障害者協会・7,600円）  
中途視覚障害者を対象とする交流会事業等への支援

## ●福祉機器リサイクル（貸出事業）

148,010 円

病気や怪我などで必要とされる方の便宜を図るため、不要になった福祉用具のリサイクル事業を実施し、3か月を基準として最長6か月以内の期間で福祉用具を貸出しました。

貸出備品	令和3年度	令和2年度	令和元年度
車椅子	139回	164回	162回
杖	0回	0回	3回

※令和3年度から杖の貸し出しは廃止

## (3) ボランティア活動の充実と住民参加の仕組みづくり

住民どうしがふれあい、いきいきと楽しく活動するボランティアの輪を広め、絆をつむぐことができる地域をつくります。

## ●ボランティアフェスティバル

212,283 円

ボランティアフェスティバルは、草津市社会福祉協議会が市役所旧庁舎から青地町へ移転したことを契機にボランティアの拡大、ボランティア同士のつながりづくり、市民とボランティアの交流の場としてつくってきました。そして、多くの市民へボランティアの楽しさやボランティアの入口づくりとして身近に感じられる活動イベントとして実施してきました。また、今までの福祉の枠を超えた他分野とのつながりや、中間支援組織連携・市域を超えた新しいボランティアの広がりも目的に加え、幅広い方々の参画を考えてきました。今回で締めくくりとなるラストボランティアフェスティバルは、第9回まで実施してきたボランティアフェスティバルにおいて、ご協力いただいた方々の「つながり」をもう一度紡ぎ、市社協の応援団や地域福祉活動へご協力していただく「つながり」の構築を目的に実施しました。

### ○ラストボランティアフェスティバル

日時：令和4年3月18日（金）

場所：キラリエ草津6階大会議室

内容：ウェルカム映像・生演奏（アンサンブル“dolce”）

オープニングセレモニー バーチャル花火

ステージショー（堀内 圭三さん）

市社協への応援メッセージ

タイムカプセルオープン・朗読（Bush Clover 玉川）

タイムカプセルに入れよう！

音楽で心をつなぐ

参加者数：65人

対象：①過去ボラフェスでお世話になった方々

②ボランティア

③地域サロン

④理事・評議員

⑤市社協構成団体

協力：草津市ボランティア連絡協議会

## ●災害ボランティアセンター

97,820 円

毎年実施している運営訓練を、今年度は例年の運営方法とは異なり、新型コロナウイルス感染症に特化した訓練内容で実施することとし、訓練検討委員会を3回開催し、準備を進めました。また、訓練検討委員会の中で各班の業務内容等の確認、シミュレーションを行い、コロナ禍でのセンターの運営方法を検討しました。訓練での三密を防ぐために、参加人数を例年の半数とし、災害ボランティアセンター運営協議会構成団体へ参加を呼びかけましたが、新型コロナウイルス感染症拡大傾向を受け、参加者の健康や安全面を第一に考慮し、今年度の訓練実施は中止しました。

また、草津市、草津青年会議所および草津市社会福祉協議会の三者で「災害時の被災者支援に関する相互協力協定」を締結していることから、日頃からの協力体制を高めていくために、三者で協力し、災害ボランティアセンターについての研修会を開催しました。

### 【運営訓練本番】

※以下の日程で予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大傾向により中止としました。

開催日：令和4年1月22日（土）

場 所：キラリエ草津 6階大会議室

対 象：災害ボランティアセンター運営協議会構成団体

参加者：50人（予定）

### 【運営協議会】

	開催日	内容	参加者
第1回	令和3年 12月15日（水）	・草津市災害ボランティアセンター運営訓練（案）について	18人

### 【運営訓練検討委員会】

	開催日	内容	参加者
第1回	令和3年 11月5日（金）	・草津市災害ボランティアセンター運営訓練（案）について	14人
第2回	11月25日（木）	・草津市災害ボランティアセンター運営訓練（案）について ・訓練時各班業務内容について	13人
第3回	令和4年 1月13日（木）	・草津市災害ボランティアセンター運営訓練（案）について ・訓練のシミュレーション	14人

### 【災害ボランティアセンター研修会】

開催日：令和3年12月23日（木）

場 所：キラリエ草津 6階大会議室

対 象：災害ボランティアセンター運営協議会構成団体、一般市民

参加者：42人

内 容：①講演「ハザードマップの読み方」

講師：草津ゆうひ法律事務所 弁護士 浅井勇希さん

（元草津青年会議所会員・福知山市造成地水害弁護団団員）

②報告「災害が起こっても助け合えるつながりづくり ～がまだすばい！地域力～」

報告者：草津市社会福祉協議会 馬場英理



## ●移動ボランティアセンター

今年度は、オムロンエキスパートリンク株式会社で地域貢献活動として「ふくちゃんマスクケース」作りを行っていただけることとなったことから、オンライン上でマスクやマスクケースの作り方講座を実施しました。

## ●収集ボランティア啓発

16,580 円

コロナ禍でも身近にできるボランティア活動として、使用済み切手、カード、書き損じはがき、プルトップ、ペットボトルキャップなどの収集の啓発に努めました。

【収集実績】			(カッコ内は前年度)	
○使用済み切手	118件		(148件)	
○使用済みカード	3件		(8件)	
○書き損じはがき	0件		(4件)	
○ペットボトルキャップ	339件	2107.68g	(347件	1769.2kg)
○プルトップ	160件	195.45kg	(170件	179.1kg)

### 【協力団体】

- 幼・保育園（7園）
- 学校（小学校5校、中学校4校、高校2校）
- 地域まちづくりセンター（9カ所）
- まちづくり協議会（4学区）
- 企業（15団体）
- ボランティアグループ（6団体）
- 地域サロン（3サロン）
- 市役所（6部署）
- その他（24団体）

## ●福祉教育の推進・ボランティア体験教室

18,260 円

小中学校の子ども達への福祉教育の推進を目的として「福祉教育のてびき」を作成し、14学区まちづくりセンター、小学校14校、中学校6校、市立教育研究所、市学校教育課にお渡ししました。

また、ボランティア活動や地域福祉活動の理解を広げるため、ボランティア体験教室や、学校等の福祉教育を支援しました。

	実施回数	実施内容 内訳				
		車いす体験	点字体験	手話体験	盲導犬の理解	視覚障害者の理解
小学校	13	1	0	6	4	2

## ●ボランティアグループ・地域サロン活動リスト/出前ボランティア一覧作成

23,322 円

### 【ボランティアグループ・地域サロン活動リスト】

ボランティアグループ・地域サロン間で情報を共有していただき、活動の活性化につなげることや、ボランティアの仲間作りに役立てていただくことを目的に作成しました。

ボランティアグループをジャンル別に掲載することで、どのようなグループが市内で活動されているか検索しやすくしました。また地域サロンは学区別に掲載し、市内のどこで活動されているかが分かるようにしました。

- 2色刷り126部作成

○配付先：登録ボランティアグループ、地域サロン、学区社協、学区民児協、市役所、地域包括支援センター、草津市コミュニティ事業団、地域まちづくりセンター、図書館、隣保館等

【出前ボランティア一覧】

地域に出向いていただけるボランティアグループの紹介とボランティア活動の場の提供、活動の促進を目的として作成しました。

○カラー用紙・2色刷り320部作成

○配布先：施設、地域まちづくりセンター、図書館、隣保館、地域サロン、学区社協、学区民児協、幼・保育園、こども園、小・中学校

●市ボランティア連絡協議会活動助成

48,000円

ボランティアグループの横のつながりを強化し活動を広げるため、ボランティア連絡協議会活動を支援しました。

○加入グループ 43グループ（会員数628人）

○役員会・総会の支援

総会の準備や代表者会議に出席しました。

日時	会議の種類	内容	参加者
令和3年 5月12日(水)	第35回 総会	・令和2年度事業報告および会計報告 ・令和3年度事業計画(案)および会計予算(案)	25人
10月20日(水)	代表者会議	・経過報告、研修会について	32人
11月19日(金)	会員研修会	【講演】 内容：ボランティアは地域のため自分のため 講師：牧田 もりかつ氏	56人
令和4年 1月12日(水)	代表者会議	・草津市ボランティアセンター運営訓練について ・第10回ボランティアフェスティバルについて	30人

●ボランティア保険加入促進

54,700円

ボランティア活動が安心して行えるよう「ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償する」ボランティア活動保険の加入を促進しました。

今年度は特定感染症重点プランが新たに追加されました。

保険種類	令和3年度	令和2年度
ボランティア活動保険 基本プラン	3,395人	3,216人
天災プラン	377人	567人
連協加入	547人	506人
ボランティア行事用保険	63件	120件
送迎サービス保険	2件	2件
福祉サービス総合保障	1件	11件

## ●ボランティア団体活動助成

573,825 円

市ボランティアセンターに登録しているグループを対象に、ボランティア活動の推進を図ることを目的として、1グループに対して5,000円を助成しました。

○助成団体数：105グループ（昨年度97グループ）

また、ボランティアセンター会議室利用料助成として、上半期8団体、下半期9団体に助成をしました。

## ●民間助成の支援（意見書作成）

高齢者・児童・障害児者福祉活動を資金面で応援するため、各種機関から助成制度があり、意見書を添付することで民間助成を支援しました。

○しがぎん福祉基金助成

- ・社会福祉法人若竹会 ケア湖風介護サービス
- ・社会福祉法人寿会

## （４）住み慣れた地域で安心して暮らせる体制づくり

- ①学区社協活動をはじめとした地域福祉活動支援
- ②小地域福祉活動における民生委員・児童委員との連携
- ③ボランティアセンターの機能強化

## ●学区社協会長会の実施（学区社協便覧の作成等）

476,404 円

学区社協会長同士の情報交換や、福祉のまちづくりを推進することを目的に会議を実施しました。

その他、学区社協便覧の作成や、医療福祉を考える会議の進捗状況などをテーマとして意見交換の場を持ち、会長同士が積極的に情報交換できるよう努めました。

また、学区社協事務局長等会議を実施し、会長だけでなく、会長を支える事務局長にも今後活用いただけるような情報等を知っていただき、学区社会福祉協議会活動がより充実したものとなるよう支援しました。

○学区社協会長会

日 時	主 な 協 議 内 容
令和3年 4月20日（火）	<ul style="list-style-type: none"><li>・他機関の委嘱について</li><li>・福祉委員の委嘱について</li><li>・第4回草津市福祉教養大学大学院生募集について</li><li>・草津市社協フードドライブ事業について</li><li>・令和2年度の賛助会費の実績について</li><li>・民間助成事業の案内について</li></ul>
5月20日（木）	<ul style="list-style-type: none"><li>・学区・区社協会長会会長、副会長の選任について</li><li>・草津市社会福祉協議会次期理事・評議員候補の推薦について</li><li>・第4次地域福祉活動計画策定に係るご協力について</li><li>・令和3年度社会福祉協議会一般会費・賛助会費のご協力について</li><li>・草津市社協「移動フードドライブ事業」アンケート結果について</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふくちゃんマスクプロジェクトについて</li> <li>・敬老会の封筒について</li> <li>・民間助成事業の案内について</li> <li>・「第71回社会を明るくする運動」の街頭啓発（予定）について</li> </ul>
6月21日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度赤い羽根共同募金運動へのご協力とお願いについて</li> <li>・赤い羽根共同募金運動募金箱「思いやりの箱」設置協力について</li> <li>・歳末たすけあい募金運動地域街頭啓発について</li> <li>・令和3年度草津市社会福祉協議会会長表彰の候補者の推薦について</li> <li>・地域サロンについて</li> <li>・令和3年度第4回草津市福祉教養大学の案内について</li> <li>・「第71回社会を明るくする運動」の街頭啓発について</li> <li>・令和3年度学区社協便覧について</li> <li>・令和3年度滋賀県社会福祉協議会縁特別会員会費の分担金について</li> <li>・コロナでつながりを広げる補助金の申請状況について</li> <li>・市社協フードドライブ事業及び『まごころ便』について</li> <li>・学区担当について</li> </ul>
7月20日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草津市「つながりサポート事業」について</li> <li>・滋賀の縁 創造実践センターについて</li> <li>・民間助成事業の案内について</li> <li>・情報交換（敬老会について）</li> <li>・コロナでつながりを広げる補助金の申請状況について</li> <li>・第4次地域福祉活動計画策定に係るアンケートのご協力について</li> <li>・令和3年度市社協一般会費・賛助会費の募集予定・募集期間について</li> <li>・令和3年度便覧について</li> <li>・令和3年度 第1回学区社協事務局長等会議の開催について</li> </ul>
8月18日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会 <ul style="list-style-type: none"> <li>①「草津栗東医師会の概要等について」 草津栗東医師会 会長 中嶋 康彦さん</li> <li>②「大阪税関の概要等について」 大阪税関京都税関支署滋賀出張所 所長 岡田 一さん</li> </ul> </li> <li>・コロナ禍における各学区の今後の活動について</li> <li>・令和3年度共同募金運動について</li> <li>・令和3年度賛助会費募集日程について</li> <li>・「まごころ便」お渡し物品の寄付依頼について</li> <li>・フードバンクセンター事業について</li> <li>・令和3年度草津市社会福祉協議会講演会（役員等研修）について</li> <li>・滋賀県市町社会福祉協議会会長会研修について</li> <li>・民間助成事業の案内について</li> <li>・コロナでつながりを広げる補助金の申請状況について</li> </ul>
9月21日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度赤い羽根共同募金運動協力依頼状況について</li> <li>・令和3年度歳末たすけあい募金運動街頭募金の実施一覧について</li> <li>・歳末たすけあい子ども支援事業助成について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤い羽根助成事業「つながり紡ぐ☆ハッピーチャレンジ事業」について</li> <li>・草津市平和祈念のつどいの開催について</li> <li>・令和3年度草津市社会福祉功労者表彰式の開催について</li> <li>・「この時期だからできる新しい地域福祉活動 新事業15例提案」について</li> <li>・一般会費納入依頼について</li> </ul>
10月20日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度草津市社会福祉功労者表彰式について</li> <li>・令和3年度「送迎ボランティアのための安全運転講習会」について</li> <li>・「草津市つながりサポート事業」について</li> <li>・令和3年度「草津市青少年育成大会」の参加について</li> <li>・フードバンクセンター事業について</li> <li>・赤い羽根共同募金について</li> <li>・赤い羽根助成事業「つながり紡ぐ☆ハッピーチャレンジ事業」について</li> <li>・歳末たすけあい子ども支援事業助成について</li> </ul>
11月22日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草津市隣保館等運営審議会委員の推薦について</li> <li>・草津市災害ボランティアセンターについて</li> <li>・令和3年度地域サロン活動支援事業補助金について</li> <li>・民間助成の案内について</li> <li>・コロナでつながりを広げる補助金の申請状況について</li> <li>・各学区の取り組み状況(10月度会長会より)</li> </ul>
令和4年 1月20日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「草津市つながりサポート事業」の現状報告について</li> <li>・各学区地域防災計画について</li> <li>・草津市災害ボランティアセンター運営訓練について</li> <li>・部落解放・人権政策確立要求びわこ南部地域実行委員会 第29回「部落解放・人権政策」連続講座の参加について</li> <li>・字幕付き映画「Mother Lake」上映会への協力について</li> </ul>
2月18日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般会費・賛助会費の報告とお礼について</li> <li>・地域福祉活動推進事業補助金について</li> <li>・令和4年版草津市学区・区社会福祉協議会便覧の提出について</li> <li>・令和3年度地域サロン事業報告書および令和4年度地域サロン事業計画書の提出について</li> <li>・令和4年度学区社協会長会の日程について</li> <li>・各学区社協の総会について</li> <li>・令和3年度 第1回学区社協事務局長等会議の開催について</li> <li>・令和4年度ボランティア活動保険加入について</li> </ul>

○事務局長等会議

開催日	内容
令和4年 3月3日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草津市社会福祉協議会の取組について</li> <li>・一般会費、賛助会費の報告とお礼について</li> <li>・地域福祉活動推進事業補助金について</li> <li>・令和4年度版草津市学区・区社会福祉協議会便覧の作成について</li> <li>・令和3年度地域サロン事業報告書および令和4年度地域サロン事業計画書の提出について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換</li> <li>①コロナ禍における各学区の地域福祉活動</li> <li>②福祉活動者なり手の問題</li> </ul>
--	--

## ●地域福祉活動助成

**3,640,000 円**

地域の支えあい活動を推進するため、「福祉の土壌づくり」「活動の担い手づくり」「個別援助活動」「地域福祉関係団体間の交流」等の地域福祉活動を展開する補助金を学区社協へ交付しました。また、個人・企業から集まった賛助会費について、地域の特徴を生かした学区社協活動へ助成を行いました。

## ●コロナでつながりを広げる補助金助成

**465,000 円**

コロナ禍でも「住民同士がつながる」ことを目的に実施している学区社協事業や地域福祉活動の他、コロナ禍で新規に立ち上がった学区社協事業に協力するボランティアグループへの支援または、新たな担い手やボランティアの拡大をするための事業・活動について助成をしました。採択にあたっては、草津市社会福祉協議会で助成先を決定し、交付しました。

<コロナに負けるな学区社協応援補助金（35,000 円/学区）>

○申請学区… 9 学区

○採択学区… 9 学区

No.	学区	事業名
1	志津	コミュニティカフェプロジェクト
2	老上西	評議員研修会
3	常盤	地域活動支援事業
4	老上	「カフェほっこり」支援事業
5	志津南	かがやきの丘「ふれあい広場」
6	南笠東	健幸なまちプロジェクト
7	草津	ドローン体験教室
8	山田	ふれあいカフェ（山田カフェ）設備充実事業
9	矢倉	コロナに負けずにふれあいの場づくり事業

<コロナ禍でも立ち上がろうボランティア活動グループ応援補助金（30,000 円/学区）>

○申請学区… 5 学区

○採択学区… 5 学区

No.	学区	事業名
1	老上西	ボランティアグループ たすけ愛隊「ママの手」への支援
2	志津	「ぷらっと茶屋（カフェ）」ボランティア実行委員会への支援
3	志津南	ボランティアグループ「もっこもこ」への支援
4	南笠東	「送迎サポートボランティア」への支援
5	山田	「V. メロン」への立ち上げ支援

## ●地域福祉コーディネーターによる学区社協活動支援 重点

14学区すべてに地域福祉コーディネーターを設置し、学区社協活動に参加・協力、支援をしてきました。

特に近年、広がりを見せる医療福祉を考える会議では、打ち合わせ会議や振り返りの会議に参画し、住民が高齢者に関する生活問題について、専門機関と情報を共有し、新たな気付きが生まれ、地域福祉活動に広がりや深みができるよう支援しました。

学区・区	令和3年度 支援回数	主な支援内容
志津	245回	・医療福祉を考える会議への支援 ・助成金活用等への支援
志津南	68回	・ふれあいハウス絆への支援 ・医療福祉を考える会議への支援
草津	31回	・立ち寄りカフェゆかい家への支援 ・福祉委員研修会への支援
矢倉	20回	・ふれあい喫茶憩への支援 ・矢倉にここレストランへの支援 ・医療福祉を考える会議への支援
大 路	21回	・医療福祉を考える会議立ち上げに向けての支援
洪 川	16回	・医療福祉を考える会議への支援
老 上	17回	・老上送迎サポートへの支援 ・医療福祉を考える会議への支援
老上西	51回	・老上送迎サポートへの支援 ・医療福祉を考える会議への支援
玉 川	58回	・医療福祉を考える会議への支援 ・福祉セミナー実施への支援
南笠東	110回	・地域支え合い運送支援事業への支援 ・学区住民福祉活動計画策定への支援
山 田	49回	・医療福祉を考える会議への支援 ・民生委員・児童委員と福祉委員の研修会調整への支援
笠 縫	67回	・医療福祉を考える会議への支援 ・学区地域サロン交流会への支援
笠縫東	8回	・医療福祉を考える会議への支援 ・ふれあいサロン（もちつき大会）への支援
常 盤	40回	・医療福祉を考える会議への支援 ・笑おう会、一人暮らし高齢者給食事業への支援
計	801回	

## ●地域福祉活動推進の支援強化 重点 1,215,248円

今年度は第3次草津市地域福祉活動計画の見直し年であり、これまでの5年間の取組を振り返り、これからの5年間に向けて、市社協の取組の方向性などの見直しを行い、第4次草津市地域福祉活動計画を策定しました。策定委員会、作業部会では、市社協の事業について評価と検証を重ね、市社協への期待や地域福祉活動に対する思いなども意見交換しました。第4次計画では、これまでの基本理念を一步進め、「誰もが ころ温かく支えあい 住みつづきたい 福祉のまち・くさつ」を掲げ、住民のニーズと時代に応じた計画となるよう策定しました。

策定委員会・作業部会開催一覧

年月日	会議名	内容
令和3年 6月7日	事前会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の進め方について</li> <li>・4次計画策定のスケジュールについて</li> </ul>
6月24日	事前会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議資料、データ整理の仕方について</li> </ul>
7月19日	事前会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3次計画の検証方法について</li> <li>・社会福祉法人アンケートについて</li> </ul>
7月29日	策定委員会・作業部会 第1回合同会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・策定委員長・副委員長の選出、作業部会長・副部会長の選出</li> <li>・地域福祉活動計画について</li> <li>・計画策定の意義について</li> <li>・データからみる草津市について</li> <li>・3次計画の取組結果と課題について</li> </ul>
8月19日	事前会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4次計画策定のスケジュール変更について</li> <li>・今後の進め方について</li> <li>・アンケートの検証について</li> </ul>
8月31日	第2回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学区社協アンケートの報告について</li> <li>・分野別アンケートの実施について</li> <li>・市社協事業の二次検証（文書にて意見集約）</li> </ul>
10月22日	第3回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市社協事業の二次検証</li> <li>①事前に二次検証の意見集約したものを提示し意見交換</li> <li>②4次計画の柱・体系について意見交換</li> <li>※グループワーク形式で実施</li> </ul>
11月9日	事前会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4次計画の基本理念・基本目標・実施計画・重点項目について</li> </ul>
11月19日	第2回策定委員会・ 第4回作業部会合同会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4次計画の基本理念・基本目標・実施計画・重点項目について</li> <li>・4次計画のイメージについて</li> </ul>
11月27日	事前会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4次計画のイメージおよび基本理念等について</li> <li>・4次計画素案について</li> </ul>
12月3日	第5回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4次計画のイメージおよび基本理念等について</li> <li>・4次計画素案について</li> </ul>
12月24日	第3回策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4次計画素案について</li> </ul>
令和4年 2月7日	第6回作業部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4次計画素案について</li> </ul>
2月17日	第4回策定委員会・ 第7回作業部会合同会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4次計画本編案について</li> </ul>



## ●草津市民生委員児童委員協議会事務局

毎月1回総務会、必要に応じ総務委員会を開催し、関係機関・団体などからの情報提供や協議を実施しました。また、5部会2委員会1連絡会をはじめとした民児協活動が有効に機能するように支援し、職員の学区担当制による情報提供やアドバイスをを行い、個別援助活動が円滑にできるように支援・協力をしました。

○専門部会・委員会・連絡会活動の支援

部会・委員会・連絡会名	主な活動内容
地域福祉部会	「寄り添うことの大切さ」をテーマにしたパネルディスカッション形式の研修会の実施 単位民児協活動の活性化を図るため、交換民児協の結果のフィードバック
高齢者福祉部会	認知症について介護経験者から学ぶ研修会の実施 認知症について認知症介護指導者（特養 菖蒲の郷職員）から学ぶ研修会の実施
障害福祉部会	「草津市障害者孤立化防止事業」についての研修会の実施 「草津市障害者福祉分野の社会福祉関係団体の活動について」の研修の実施 「ふくふくサロン」への参加・協力
児童福祉部会	児童虐待問題・子どもの貧困についての研修会の実施 草津市立少年センターについての研修会の実施
人権・同和部会	滋賀朝鮮初級学校現地研修の実施
広報委員会	事例集「光もとめて」、広報紙「こぼと」の発行 より良い広報・啓発を行うため研修会の実施
研修委員会	全員研修については、できる限りその趣旨に沿った形となるように、3グループに分けた研修会を実施
主任児童委員連絡会	乳幼児健診（10か月健診）の見守り 小中学校との懇談会の実施 講師を招いた研修会の実施

## ●歳末たすけあい見舞金の配付

**3,539,000円**

市内の準要保護世帯に、民生委員・児童委員と協力して見舞金を配布しました。また、一時的に支援が必要な世帯には緊急的な支援として食糧を支給しました。

さらに、福祉施設、団体等へ見舞金を配布しました。

- 市内の準要保護世帯への見舞金（対象世帯：232世帯）
- 福祉施設、団体等への見舞金（47施設）
- 歳末たすけあい子ども支援事業助成（1学区）
- 一時的に支援が必要な世帯に、緊急の食糧支援（60件）

## ●ボランティアセンター運営

**356,130円**

地域で活躍されているボランティアグループ・個人ボランティアへの援助相談に応じ、ボランティア活動の活性化を図りました。また、ボランティアの支援を必要とされている方とセンター登録されているボランティアとの間で需給調整を行いました。

【登録ボランティアの推移】

年度	ボランティアグループ		個人ボランティア	合計登録人数
	グループ数	人数		
令和3年度	358団体	5,980人	38人	6,018人
令和2年度	355団体	5,982人	48人	6,030人
令和元年度	357団体	6,372人	57人	6,429人
平成30年度	355団体	6,265人	54人	6,319人
平成29年度	331団体	5,000人	12人	5,012人
平成28年度	319団体	4,565人	13人	4,578人
平成27年度	319団体	5,052人	15人	5,067人

【ボランティア需給調整（令和3年度実績）】

合計 (件数)	学校関係	サロン	施設	地域	民児協	学区社協	その他・ 団体
65	20	10	7	3	2	15	8

## (5) 個別援助活動の充実と市社協の基盤づくり

- ① 地域福祉権利擁護事業の充実
- ② 心配ごと相談・貸付事業の充実
- ③ 行政・専門機関、福祉専門職との連携強化
- ④ 役員体制と事務局体制の強化
- ⑤ 地域福祉活動推進に要する財源確保

### ● 自立生活支援専門員、生活支援員による生活支援 重点 4,743,299 円

判断能力が充分でないため、毎日の暮らしの中で福祉サービスの利用手続きや日常のお金の管理が不安な人が、地域で安心して生活を送れるように支援する地域福祉権利擁護事業の充実に努めました。

利用者に寄り添った、确实できめ細かな支援を継続できるよう支援を行いました。

#### 【相談件数】

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
高齢者	373件 (171件)	334件 (157件)	280件 (118件)	355件 (267件)	647件 (383件)
知的障害者	687件 (160件)	722件 (102件)	823件 (220件)	938件 (163件)	1,350件 (268件)
精神障害者	1,557件 (930件)	1,152件 (761件)	970件 (477件)	901件 (544件)	708件 (320件)
身体障害者	28件 (0件)	74件 (9件)	216件 (14件)	—	—
計	2,645件 (1,261件)	2,282件 (1,029件)	2,289件 (829件)	2,194件 (974件)	2,705件 (971件)

※平成29年度からは、電話相談等の支援についても件数として計上

※令和元年度から身体障害者項目追加

※（ ）は生活保護受給者からの相談件数

#### 【契約人数の推移】

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
高齢者	6人	7人	5人	5人	5人
知的障害者	23人	21人	22人	24人	26人
精神障害者	17人	16人	14人	15人	12人
身体障害者	1人	1人	1人	—	—
合計	47人	45人	42人	44人	43人

【契約人数の状況】

	令和2年度 契約人数 (A)	令和3年度 解約人数 (B)	令和3年度 新規契約人数 (C)	3月末現在契約人数 (内生活保護) (A) - (B) + (C)
高齢者	7人	3人	2人	6人(3人)
知的障害者	21人	4人	6人	23人(7人)
精神障害者	16人	1人	2人	17人(7人)
身体障害者	1人	人	人	1人(0人)
合計	45人	8人	10人	47人(17人)

【支援回数】

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
支援回数	922回	1,058回	915回	829回	808回
内生活保護受給者支援回数	374回	325回	280回	309回	301回

○支援専門員・生活支援員の体制

- ・支援専門員： 4人
- ・生活支援員： 25人（男性：7人 女性：18人）

【地域福祉権利擁護事業 新規相談の受付経路】

- ・地域包括支援センターからの相談 13件
- ・障害者福祉センターからの相談 0件
- ・ケアマネジャーからの相談 1件
- ・その他支援機関からの相談件数 12件

●心配ごと相談所開設

1,364,659円

住民の皆さんに身近な、なんでも相談窓口として「心配ごと相談所」を開設し、様々な相談に対応しました。

○月曜日から金曜日の10時～12時、13時～15時に開設しました。

○弁護士相談は、原則第1・第3水曜日に実施しました。

○年4回発行の市社協広報紙「社協くさつ」に毎回掲載し、周知に努めました。

内容	令和3年度	令和2年度	内容	令和3年度	令和2年度	内容	令和3年度	令和2年度
離婚	7	5	生計	3	2	精神保健	8	1
家族	33	43	財産	34	16	苦情	23	8
人権・法律	4	15	住宅	3	4	職業・生業	12	4
事故	1	4	消費者問題	0	1	医療	2	6
結婚	0	0	環境	3	4	高齢者福祉	3	0
年金	1	0	児童福祉	1	1	教育・青少年	1	3
心身障害児童福祉	1	1	母子父子福祉	0	0	その他	129	81
合計							244	199

## ●相談員連絡会の開催

相談員連絡会は年6回開催し、相談員同士の情報交換を行いました。

## ●生活つなぎ資金貸付

**重点**

**1,331,800円**

民生委員・児童委員と連携し、一時的に生活困難に陥った世帯が再び安定した生活に戻るまでの間をつなぐため、生活つなぎ資金を貸し付けました。

【貸付相談件数】

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
貸付相談件数	37件	28件	42件	47件	45件	83件

【貸付状況】

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
貸付件数	32件	25件	37件	32件	41件	62件
貸付額	1,300,000円	1,125,000円	1,540,000円	1,283,000円	1,970,000円	2,665,350円

## ●生活福祉資金貸付

**重点**

**15,574,250円**

滋賀県社協が実施している生活福祉資金の貸付相談や手続きを行うための職員を配置し、生活困窮者に対する相談支援を実施しました。特に昨年度から続く新型コロナウイルス特例貸付については、1年を通じてスピードのある貸付事務を推進しました。相談については、市に設置されているくらしのサポートセンターとも連携し、切れ目のない支援に努めました。

【貸付相談件数】

(単位：件)

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
貸付相談件数	865	1,401	125	52	46	52

【貸付件数】

(単位：件)

	新型コロナウイルス特例貸付			総合支援資金	福祉資金		教育支援資金	不動産担保型生活資金	臨時特例つなぎ資金	生活復興支援資金	合計
	緊急小口資金	総合支援資金	延長、再貸付申請等		緊急小口資金	福祉費					
令和3年度	662	681	1,048	0	7	8	16	0	0	0	2,422
令和2年度	1,087	871	795	0	9	7	0	0	0	0	2,769
令和元年度				0	15	9	10	0	0	0	34
平成30年度				0	4	7	13	0	0	0	24
平成29年度				1	7	5	10	0	0	0	23
平成28年度				0	3	3	25	0	0	0	31
平成27年度				2	2	4	12	0	0	0	20
平成26年度				9	4	8	10	1	0	0	32

●生活支援体制整備事業（地域支えあい推進員の配置と協議体の設置）

重点

20,736,459円

○医療福祉を考える会議の支援

「生活支援体制整備事業」を市から受託し、事業の展開にとって極めて重要な場である医療福祉を考える会議の充実と、新たな学区での医療福祉を考える会議の立ち上げを支援しました。また、地域支えあい推進員（生活支援コーディネーター）を配置し、医療福祉を考える会議に積極的に関わり、地域づくりの支援を行いました。

また、学区住民に医療福祉を考える会議の周知・啓発を行うため、広報紙「社協くさつ」や市社協ホームページにて会議の様子の記事を掲載しました。

学区	開始年度	令和3年度		延べ 本番会議 開催数
		主なテーマ	本番会議開催数 (会議開催にあたる 打合せ等の支援回数)	
志津	H27	志津のあんしんつながりプロジェクト	3回 (227回)	22回
志津南	R2	第2回目として、会議メンバーである社会福祉委員を対象に研修会を開催	1回 (35回)	2回
草津	H30	草津学区の健幸を語りあうプロジェクトを進める上での関係団体との協力体制について	0回 (9回)	4回
大路	未実施	支えあいの機運を高める	— (3回)	—
渋川	H27	「出張しぶはなちゃん健康相談サロン」の開催に向けて	0回 (11回)	9回
矢倉	H27	居場所を広げよう	0回 (14回)	12回
老上	H24	次回の医療福祉を考える会議の方向性について	0回 (8回)	19回
老上西	H24	地域の実情を知ろう！	1回 (8回)	19回
玉川	H29	コロナ下での取り組みについて	1回 (35回)	10回
南笠東	H28	誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進める	0回 (4回)	7回
山田	H25	地域サロンと事業所の交流会	1回 (49回)	21回
笠縫	H28	見守りの体制づくり	6回 (67回)	27回
笠縫東	H24	次回の医療福祉を考える会議の方向性について	0回 (5回)	19回
常盤	H27	学区で最期まで自分らしく生きるには	0回 (32回)	10回
合計			13回 (507回)	181回

○地域資源リスト（みんなの生活 キラリ☆まもリスト）の作成、活用

少子高齢化が進み、一人暮らしやさまざまな支援の必要な方等が地域で孤立することなく、安心して暮らしていける一助となることを目的とし、身近なところでの住民の方々の支え合い活動や集まりの場などの情報を収集し、了承いただいたものを令和2年度にリスト化し、支援の必要な方等からの相談が

あった際に活用いただければと、令和3年度に市内の地域包括支援センターやケアマネジャーへ配布しました。

また、各学区の医療福祉を考える会議や地域ケア個別会議等で、地域資源を紹介する際等にて活用しました。

○研修への参加

外部で実施される研修会に参加し、地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）としてのスキルアップを図りました。

開催日	研修名	内容	参加者
令和4年 1月24日（月）	令和3年度第2回生活支援コーディネーター学習・情報交換会 ～生活支援コーディネーターとしての動き方と協議体について～ （2層コーディネーター会議）	・講義「生活支援コーディネーターとしての動き方と協議体について」	1人

○地域包括支援センター、市等との連携

地域づくりは関係機関との連携が不可欠であるため、特に地域に入っていく中心を担う圏域地域包括支援センター・市・市社協で、医療福祉を考える会議の本会議の前に、三者で事前会議を十分に行い、丁寧な会議の開催に努めました。

また、地域包括支援センターが実施する地域ケア個別会議に随時参加し、生活支援コーディネーターとしての視点を用いながら多職種連携を高めるとともに、支援を必要とする高齢者のニーズの把握に努めました。

○市と市社協の連携強化

地域保健課、長寿いきがい課などと毎月調整会議を実施し、事業展開について協議しました。

●人とくらしのサポートセンター等市関係機関との連携

・緊急小口資金特例貸付（新型コロナウイルス感染症特例貸付）を含めた相談受付・対応について、人とくらしのサポートセンターと調整会議を実施し、新型コロナウイルス感染症により収入が減った方をはじめとする生活相談が、スムーズに対応できるように連携を行いました。

・自立支援地域ケアカンファレンス

多職種の専門職による多角的な助言を行い、目標やアドバイスの達成状況を確認し、地域資源などの提供を行うことで、介護保険サービスだけでなく、地域での活動や参加につなげるアドバイスを行いました。

実施日：4月22日（木） 5月24日（月） 6月25日（金） 7月29日（木）  
8月26日（木） 9月30日（木） 10月21日（木） 11月18日（木）  
12月16日（木） 1月27日（木） 2月24日（木） 3月24日（木）

<振り返り会議>

実施日：4月7日（水） 5月12日（水） 6月 9日（水） 7月 7日（水）  
8月4日（水） 9月 8日（水） 10月 6日（水） 11月10日（水）  
12月1日（水） 1月12日（水） 2月 9日（水） 3月 9日（水）

## ●第三者委員の設置

苦情対応窓口を設置し、苦情解決の第三者委員会を開催しました。

開催日：令和4年3月14日（月）

場 所：草津市社会福祉協議会

内 容：苦情・事案の報告（歳末たすけあい見舞金事業関係）

第三者委員：奥井晴喜、長谷川清、西川裕子

## ●役員会の開催ならびに研修会の開催

773,795 円

理事会、評議員会、正副会長会、評議員選任解任委員会を適宜開催するとともに、研修会の実施や参加、他機関の会議等への積極的な参加協力を行い、役員体制の強化を図りました。

### ○正副会長会

開催日		議 案
第1回	令和3年 5月26日（水）	※理事会の提出議案について <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業報告の同意について</li> <li>・令和2年度決算の同意について</li> <li>・令和3年度第1次補正資金収支予算（案）の同意について</li> <li>・理事候補者及び監事候補者の推薦について</li> <li>・令和3年度定時評議員会の招集について</li> <li>・評議員候補者の推薦について</li> <li>・評議員選任・解任委員会の招集について</li> <li>・会長および常務理事の職務執行状況の報告について</li> </ul>
第2回	9月28日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度草津市社会福祉協議会表彰被表彰者の決定について</li> </ul> ※理事会の提出議案について <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度第2次補正資金収支予算（案）の同意について</li> <li>・令和3年度第2回評議員会の招集について</li> </ul>
第3回	令和4年 2月25日（金）	※理事会の提出議案について <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度第3次補正資金収支予算（案）の同意について</li> <li>・令和4年度事業計画（案）の同意について</li> <li>・令和4年度資金収支予算（案）の同意について</li> <li>・令和4年度役員報酬の総額について</li> <li>・令和4年度資金運用計画（案）の承認について</li> <li>・令和3年度第3回評議員会の招集について</li> <li>・評議員選任・解任委員会の招集および補欠評議員候補者の推薦について</li> <li>・役員等賠償責任保険契約の締結について</li> <li>・第4次草津市地域福祉活動計画の承認について</li> <li>・会長および常務理事の職務執行状況の報告について</li> </ul>



○理事会・評議員会・評議員選任解任委員会

(理事会)

開催日		議案
第1回	令和3年 6月3日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業報告の承認について</li> <li>・令和2年度決算の承認について</li> <li>・令和3年度第1次補正資金収支予算(案)の承認について</li> <li>・理事および監事候補者の推薦について</li> <li>・令和3年度定時評議員会の招集について</li> <li>・評議員候補者の推薦について</li> <li>・評議員選任・解任委員会の招集について</li> <li>・会長および常務理事の職務執行状況の報告について</li> </ul>
第2回	6月18日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長の選定について</li> <li>・副会長の選定について</li> <li>・常務理事の選定について</li> <li>・評議員候補者の推薦について</li> <li>・評議員選任・解任委員会の招集について</li> </ul>
第3回	10月8日(金) (決議の省略による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度第2次補正資金収支予算(案)の同意について</li> </ul>
第4回	令和4年 3月8日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度第3次補正資金収支予算(案)の同意について</li> <li>・令和4年度事業計画(案)の同意について</li> <li>・令和4年度資金収支予算(案)の同意について</li> <li>・令和4年度役員報酬の総額について</li> <li>・令和4年度資金運用計画(案)の承認について</li> <li>・令和3年度第3回評議員会の招集について</li> <li>・評議員選任・解任委員会の招集および補欠評議員候補者の推薦について</li> <li>・役員等賠償責任保険契約の締結について</li> <li>・第4次草津市地域福祉活動計画の承認について</li> <li>・会長および常務理事の職務執行状況の報告について</li> </ul>
第5回	3月30日(水) (決議の省略による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局長の選任について</li> </ul>

(評議員会)

開催日		議案
第1回	令和3年 6月18日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業報告の承認について</li> <li>・令和2年度決算の承認について</li> <li>・令和3年度第1次補正資金収支予算(案)の承認について</li> <li>・理事および監事の選任について</li> </ul>
第2回	10月22日(金) (決議の省略による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度第2次補正資金収支予算(案)について</li> </ul>
第3回	令和4年 3月24日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度第3次補正資金収支予算(案)の承認について</li> <li>・令和4年度事業計画(案)の承認について</li> <li>・令和4年度資金収支予算(案)の承認について</li> <li>・令和4年度役員報酬の総額について</li> <li>・第4次草津市地域福祉活動計画について(報告)</li> </ul>

(評議員選任解任委員会)

開催日		議案
第1回	令和3年 6月11日(金)	・評議員退任届の受理について ・補充評議員の選任について
第2回	7月2日(金)	・次期評議員の選任について
第3回	令和4年 3月10日(木)	・評議員退任届の受理について ・補充評議員の選任について

○他機関の会議への参画

草津市市政功労者表彰選考委員会、草津市民生委員推薦会、草津市人権擁護審議会、草津市健康づくり推進協議会、草津市ごみ問題を考える草津市民会議、草津市人権擁護推進協議会、草津市同和教育推進協議会、草津市自殺対策推進会議、草津市福祉有償運送運営協議会、草津市地域包括支援センター運営協議会、草津市認知症施策推進会議、草津市障害者施策推進審議会、草津市特定旅館建築規制審議会、草津市あんしんいきいきプラン委員会、草津市青少年育成市民会議、草津市要保護児童地域対策協議会、草津市立障害者福祉センター運営協議会、草津市発達障害者等支援システム推進協議会、日本赤十字社滋賀県支部評議員会、社会福祉法人滋賀県共同募金会監査委員、公益財団法人草津市コミュニティ事業団理事会、草津市総合計画審議会、草津市地域福祉推進市民委員会、草津市平和祈念のつどい実行委員会、草津市都市計画マスタープラン策定委員会、草津市空家等対策推進協議会、社会福祉法人湖南会評議員会、湖南地域社会福祉連絡協議会、県立むれやま荘

○役員研修会1

滋賀県市町社会福祉協議会会長会 新任理事・監事・評議員基礎研修

演題：「社会福祉協議会とは」「市町社協の活動について」「理事・監事・評議員の役割と監査のポイントについて」

講師：滋賀県社会福祉協議会職員他

開催日：令和3年9月8日(水)

場所：県立長寿社会福祉センター、オンライン

参加者：8名

○役員研修会2

湖南地域社会福祉連絡協議会役職員研修会

演題：ひきこもり支援の進め方

講師：岡山県立大学准教授 周防 美智子さん

開催日：令和3年12月1日(水)

場所：守山市福祉保健センター

参加者：6名

●職員会議、職員研修の開催

毎月、生活支援体制整備推進事業や地域福祉権利擁護事業、ボランティアセンターの運営等について職員会議を行いました。また、外部研修として、県社協主催の研修等に参加しました。

## ●地球温暖化防止推進

夏季のエアコンの使用量を削減し、冬季はウォームビズに取り組み、地球温暖化の防止に努めました。

また、ペットボトルキャップやプルトップ、使用済み切手の回収（収集ボランティア）に取り組み、市内全体のエコ活動の啓発・推進に努めました。

## ●市社協会費

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般会員	30,962世帯	31,629世帯	31,155世帯	30,395世帯	27,911世帯
	4,639,800円	4,744,450円	4,673,200円	4,659,250円	4,860,100円
賛助会員	460社	573.6口	585.6口	610.6口	620.6口
	2,878,000円	2,868,000円	2,928,000円	3,053,000円	3,103,000円
計	7,517,800円	7,612,450円	7,601,200円	7,712,250円	7,963,100円

※令和3年度から、賛助会員数で記載

## ●「社協くさつ」「ホームページ」有料広告

**75,000円**

市社協広報紙「社協くさつ」にて、有料広告を募集し、財源確保に努めました。

○社協くさつ広告掲載企業（基本枠25,000円）

9月1日号…木川営農組合、(有)三王都市開発、宅配COOK123

11月1日号…木川営農組合、(有)三王都市開発、宅配COOK123

3月1日号…木川営農組合、(有)三王都市開発、宅配COOK123

## ●善意銀行の活用と運用、寄付金の募集

寄付金の増収および地域住民が気軽に参加・協力できる地域福祉の推進を図るため、企業が提供する名刺に対し、一定の割合で企業等が売り上げの一部を当会に寄付する「寄付付き名刺」を発行しました。

社会福祉全般における市民からいただいた善意の寄付金・物品は、善意銀行事業として社会福祉施設、社会福祉団体や援助の必要な人のために役立てました。また、ボランティア基金に寄せられた寄付は、ボランティアセンター運営にかかる事業実施のために活用しました。

さらに、広報紙・ホームページにて、いただいた寄付金を掲載し、寄付金募集の啓発に努めました。

### 【寄付金状況】

寄付名	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
市社協が行う各地域福祉事業に対する寄付	47件	1,157,880円	57件	1,780,719円	69件	1,564,714円	42件	1,602,310円
ボランティア基金事業	8件	62,923円	10件	132,000円	9件	241,793円	12件	215,720円
善意銀行	6件	165,991円	2件	50,000円	12件	399,636円	8件	177,400円
施設設備等寄付金	0件	0円	1件	3,344,000円	1件	140,000円	0件	0円
災害復興基金	0件	0円	0件	0円	0件	0円	6件	0円
計	61件	1,386,794円	70件	5,306,719円	91件	2,346,143円	62件	1,995,430円

**【寄付物品状況】 ※順不同・敬称略**

- マスク、手作りマスク、布マスク 6件（(有)草津介護センター、匿名）
- 消毒液、消毒ジェル 3件（(有)草津介護センター、匿名）      ○生理用品 11件（匿名）
- ふくちゃんマスクケース 1件（オムロン(株)草津事業所）      ○タオル 2件（匿名）
- ウェットティッシュ 1件（フードバンク滋賀）      ○入浴剤 1件（フードバンク滋賀、匿名）
- 雑巾 1件（オムロン(株)草津事業所）      ○折り紙 1件（大阪ガス株式会社）
- リハビリパンツ、大人用紙おむつ、尿取りパッド、子ども用紙おむつ等 43件
- おもちゃ 1件（匿名）      ○子ども用車いすガードベルト 1件（匿名）
- スニーカー 1件（匿名）      ○洗濯用洗剤、食器用洗剤 4件（匿名）
- 毛糸 2件（匿名）      ○伝熱器 1件（匿名）      ○クリスマスツリー 1件（匿名）
- シャンプー 1件（匿名）
- 車椅子 2件（滋賀日産自動車(株)、(株)ツルハホールディングス&クラシエホールディングス(株)）

**●共同募金（赤い羽根・歳末たすけあい）運動の推進**

民間福祉事業の振興を図るために10月1日から12月31日まで、全国的に展開される「赤い羽根共同募金運動」を推進しました。

赤い羽根共同募金	7, 775, 834円
歳末たすけあい募金	5, 147, 031円
<b>計</b>	<b>12, 922, 865円</b>

**●赤十字事業の推進（日本赤十字社滋賀県支部草津市地区事務局）**

日本赤十字社の活動資金募集や、赤十字活動の普及を図りました。また、赤十字活動を支えるボランティアである草津市赤十字奉仕団の活動を支援し、「社協くさつ」にて団員募集記事を掲載し、団員の増員を呼びかけました。

義援金名	義援金額
ウクライナ人道危機救援金	72, 895円
島根県松江市大規模火災義援金	750円
令和3年台風第9号等大雨災害義援金	3, 077円
令和3年8月大雨災害義援金	52, 058円
令和3年7月大雨災害義援金	149, 342円
令和3年2月福島県沖地震災害義援金	3, 821円
令和2年7月豪雨災害義援金	297, 656円
平成30年7月豪雨災害義援金	2, 164, 953円
合計	2, 744, 552円

## ●学区社協の活動拠点への支援 重点

コロナ禍での身近な居場所づくりの推進として、各学区社協の活動拠点が実施する事業や活動に対する相談や物資の支援を行い、活動の活性化を図りました。新規に立ち上がった居場所に対しては、立ち上げの際の相談や支援を行いました。

また、ボランティアをやってみたい人に活動を紹介し、実際に活動につなげました。

<活動拠点>

- ・志津地区 「ぷらっと茶屋(多世代交流)」 \*新規
- ・志津南学区 「ふれあいハウス絆」
- ・草津学区 「立ち寄りカフェゆかい家」  
「レディースカフェ (女性の居場所)」 \*新規
- ・山田学区 「山田カフェ(特養で多世代交流)」 \*新規

この事業報告書は、第3次地域福祉活動計画（H29～H33）の進捗・評価の観点から、活動計画の推進項目と整合性を持たせた構成としました。